



養徳だより

後期特別号

令和8年1月30日

校長 林 道明



社会のあらゆる場で実践し、
行動の輪を広げましょう!

☆☆ 令和7年度 第2回目 学校評価アンケートの結果より ☆☆

12月には保護者の皆様に学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今年度も同時に児童には日頃の学習や学校生活の様子について、教職員には日常の教育活動等について、実現度を自己評価するアンケートを実施いたしました。今回その結果をまとめましたので、お知らせいたします。保護者の皆様からいただいた学校評価と児童の自己評価を通して、本校の教育活動の中で継続すべきところ、改善すべきところを明らかにして、今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。

実現度：そう思う・だいたいそう思うを合わせた値

	児童アンケート質問項目	実現度(7月)	実現度(12月)
①	学校の勉強はよく分かる。	91.9%	94.7%
②	進んで自分の意見を発表したり、自分の考えを伝えたりしている。	67.4%	62.4%
③	先生や友達の話最後まで聞いている。	92.8%	92.3%
④	家でも学校でも、本をたくさん読んでいる。	68.3%	62.5%
⑤	家庭学習(宿題や自主学習など)を毎日している。	82.7%	85.4%
⑥	進んであいさつをしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と言ったりすることができる。	95.4%	96.8%
⑦	学校や学級の決まりを守っている。	92.2%	90.9%
⑧	友達と仲よくしている。	98.0%	96.7%
⑨	先生や友達と話をするときは、言葉づかいに気をつけて話している。	89.9%	90.3%
⑩	苦手なことでも、ねばり強く取り組んでいる。	84.4%	83.4%
⑪	家の人に、学校の話がたくさんしている。	80.1%	76.3%
⑫	朝ご飯を毎日食べている。	95.6%	96.2%
⑬	早寝早起きをしている。	78.4%	72.4%
⑭	休み時間や放課後は、外で元気に遊んでいる。	72.3%	76.6%
⑮	テレビやゲーム、スマートフォン、タブレットなどは、時間を決めて、ルールを守って楽しんでいる。	80.9%	77.0%
⑯	通学路を守って、安全に気をつけて登下校している。	95.4%	97.2%
⑰	家で毎日お手伝いをしている。	62.3%	60.0%
⑱	学校からのおたよりを、家の人に必ず渡している。	85.0%	83.5%
⑲	学校でも、学校以外でもいつも安全に気をつけて行動している。	92.8%	94.5%
⑳	安全の勉強は大切だと思う。	96.8%	96.4%

実現度：そう思う・だいたいそう思うを合わせた値

	保護者アンケート質問項目	実現度（7月）	実現度（12月）
①	子どもは、学習内容をよく理解している。	90.8%	91.2%
②	子どもは、自分の思いや考えを伝える力がついている。	82.3%	81.8%
③	子どもは、人の話を最後までしっかりと聞いている。	77.6%	82.9%
④	子どもは、たくさん本を読んでいる。	44.7%	46.1%
⑤	子どもは、家庭学習（宿題や自主学習など）を毎日している。	95.8%	92.2%
⑥	子どもは、進んで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	86.9%	86.0%
⑦	子どもは、家や学校の約束やきまりを守っている。	93.3%	93.8%
⑧	子どもは、友達と仲良く過ごしている。	96.6%	95.8%
⑨	子どもは、正しい言葉づかいや話し方が身についている。	80.1%	87.6%
⑩	子どもは、苦手なことにも最後まで粘り強く取り組んでいる。	73.4%	80.3%
⑪	子どもは、家で学校の話をつたくさんしている。	82.7%	80.8%
⑫	子どもは、朝ご飯を食べる習慣が身についている。	98.8%	97.9%
⑬	子どもは、早寝早起きの習慣が身についている。	82.3%	79.3%
⑭	子どもは、外で元気に遊んでいる。	76.8%	77.2%
⑮	子どもは、メディア（テレビやゲーム、スマートフォン、タブレット等）を決められた時間内にルールを守って楽しんでいる。	60.8%	62.7%
⑯	子どもは、安全に気をつけて登下校している。	98.3%	98.9%
⑰	家庭内で、子どもの役割（お手伝い）を決めている。	61.2%	57.5%
⑱	学校だよりをはじめ、学校からの文書やホームページをよく読んでいる。	72.1%	74.6%
⑲	学校で学んだ安全学習が、家庭でもいきていると思う。	97.0%	96.4%
⑳	安全についての学習は、大切だと感じる。	100%	100%

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう！



実現度：そう思う・だいたいそう思うを合わせた値

	教職員アンケート質問項目	実現度（7月）	実現度（12月）
①	児童は、学習内容をよく理解している。	85.8%	100%
②	児童は、話す力が身についている。	76.2%	88.9%
③	児童は、聞く力が身についている。	80.9%	83.3%
④	児童は、読書の習慣がついている。	90.5%	94.4%
⑤	児童は、宿題や自主学習を毎日提出している。	100%	94.4%
⑥	児童は、進んで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	85.7%	94.4%
⑦	児童は、学校や学級のきまりを守っている。	90.4%	94.4%
⑧	児童は、友達と助け合ったり協力したりして、仲良く過ごしている。	100%	100%
⑨	児童は、正しい言葉づかいや話し方で周囲の人と接している。	76.1%	83.3%
⑩	児童は、苦手なことにも最後までねばり強く取り組んでいる。	95.2%	88.9%
⑪	児童は、教師に何でも相談することができる。	90.5%	94.4%
⑫	児童は、給食を残さず食べる習慣が身についている。	81.1%	83.3%
⑬	児童は、朝の健康観察時、元気な様子である。	85.7%	94.5%
⑭	児童は、元気よく外で遊んでいる。	84.0%	94.5%
⑮	児童は、メディアリテラシーを身につけている。	71.5%	88.9%
⑯	児童は、安全に気をつけて登下校している。	90.5%	94.4%
⑰	児童は、当番活動や係の仕事、掃除など責任をもって取り組んでいる。	90.4%	100%
⑱	学校だよりや学級通信、ホームページ等を通じて、学校や児童の様子を、家庭に知らせることに努めている。	80.9%	77.8%
⑲	児童は、学校生活において、安全についての学習をいかし、自他のいのちを守る安全な行動をとることができている。	100%	100%
⑳	養徳小学校の安全教育は、子どもの資質・能力を育むことにつながっていると感じる。	100%	100%

☆☆☆アンケートの結果から☆☆☆

前期に引き続き、児童・保護者・教職員のアンケート 20 項目をそれぞれの番号ごとに関連付けた質問にしました。例えば①は「学校の勉強はよく分かる。(児童)」 「子どもは、学習内容をよく理解している。(保護者)」 「児童は、学習内容をよく理解している。(教職員)」 という質問になっています。三者を比べると共に、前期からの変化で注目すべき点を挙げました。

※ 学習面では、①学習の理解については、保護者はほぼ横ばい、児童と教職員は自己評価が向上しています。児童の数値の向上については、前期よりも学習に向かう姿勢や理解が向上していると感じます。学習環境にも慣れ、より主体的に学習に臨んでいることがうかがえます。そして、教職員の数値が向上していることは、目の前の子ども達に合った授業の展開を工夫しようとしている姿の表れであると感じています。児童、教職員が共に学び合える授業を創り上げることを実感しているのではないのでしょうか。また、②の「伝え合う」力については、児童は前期よりも5%下がっています。学ぶためには「聞く」力は大切です。しかし、「学び合う」ためには、自分の考えや想いを伝えることが不可欠です。授業では、ペアやグループ、クラス全体、など話す場面が多いです。そこに苦手意識を抱いている児童が一定数いることがアンケートにより分かりました。学校として、この点を改善できるようにしていきたいと思います。

※ 安全にかかわる⑬⑭⑮の質問項目では前期同様、児童・保護者・教職員すべて高い数値を示しています。その中で、今回のアンケートでは児童の⑬「通学路を守って、安全に気をつけて登下校している。」と⑭「学校でも、学校以外でもいつも安全に気をつけて行動している。」に着目しました。もともと高い数値でしたが、今回のアンケートではさらに約2%上がっています。これは、日々の安全の取組が児童に浸透し、安全に関する「知識」を確実に身につけてきている結果ではないかと感じています。今年度も安全ノートによる安全指導、そして、年間を通して様々な災害から身を守るための避難訓練を実施してきました。特に避難訓練では、種類や発生時刻を変え複数回実施してきました。12月での休み時間の訓練では、近くに教師がいない場面でも高学年の児童を中心に自主的な避難をする姿も見ることができました。安全学習と訓練の積み重ねを感じることができました。

※ メディアリテラシーに関する質問項目⑯では児童において若干数値が下がりました。学校では2ndGIGAとして2学期から端末がiPadに変更になりました。これまでの端末よりも操作性が向上し、概ね児童からは好評です。しかし、操作性が向上した反面、児童が使用のルールを守れていない場面を目にすることもありました。また、家庭でのオンラインゲームのトラブルについても耳にすることがありました。学校でもその都度指導はしていますが、やはり、メディアが身近にあることが当たり前となった現在、操作技術の向上はもちろん、リテラシーやモラルも向上する必要があると感じています。

※以上、簡単ですが考察とします。

※学校運営協議会をはじめとする地域の皆様には、日頃より子ども達のためにご尽力いただき、ありがとうございます。今後とも、子ども達の健やかな成長のため、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。